ONKYO

リモート インタラクティブ ドック

DS-A1

取扱説明書

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所にオンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内とともに大切に保管してください。

Made for iPod

安全にお使いいただくために 2
特長・本体と付属品 3
各部の名称 4
接続と操作 5
操作と可能な動作 7
困ったときは 10
主な仕様 11
保証書 裏表紙

安全にお使いいただくために

この「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

■故障したままの使用はしない

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本機のACアダプターをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。

■ACアダプターは指定した以外の電圧で使用しない

- 表示された電源電圧以外の電圧や船舶などの直流（DC）電源には絶対に接続しないでください。火災・感電の原因となります。

■絶対に裏ぶたは外さない、改造しない

- 本機の裏ぶたは絶対に外さないでください。感電の原因となります。内部の点検·整備・修理は販売店に依頼してください。
- 本機を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となります。

■水のかかるところに置かない

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本機は屋内専用に設計されています。ぬらさないようにご注意ください。内部に水が入ると、火災·感電の原因となります。

■中に水や異物が入ったら

- 万一、本機の内部に水や異物が入った場合は、すぐにACアダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。

■接続について

- 本機を他のオーディオ機器やテレビなどに接続する場合は、それぞれの機器の取扱説明書をよく読み、各機器の電源スイッチを切り、説明に従って接続してください。また接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると、発熱し、やけどの原因となることがあります。

■点検について

- シンナー、アルコールやスプレー式殺虫剤を本機にかけないでください。塗装がはげたり変形することがあります。
- 表面の汚れは中性洗剤を薄めた液に布を浸し、固く絞って拭きとった後、乾いた布で拭いてください。化学ぞうきんなどをお使いになる場合は、それに添付の注意書きなどをお読みください。

DS-A1(SN29344060) 2 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

特長

■ iPodに蓄積した音声ファイルをオンキヨー製オーディオシステムとRI接続して良い音質でお楽しみいただけます*
■ オンキヨー製オーディオシステムに付属のリモコンで簡単に操作できます
■ iPod Photo、iPod Mini、第4世代、第3世代のiPodに対応
■ 音楽を楽しみながらiPodに充電できます

*RI対応のオンキヨー製レシーバー、アンプでリモコン操作することができます。
*画像出力は、iPod Photoのスライドショーにのみ対応しています。
※DS-A1に関する最新情報は、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.jp.onkyo.com/

接続できるiPod

- iPod Photo(ソフトウェア1.0以上)
- iPod Mini(ソフトウェア1.2以上)
- 第4世代 iPod(ソフトウェア3.0.2以上)(Dockコネクタを装備したClick Wheelモデル)
- 第3世代 iPod(ソフトウェア2.2以上)(Dockコネクタを装備したTouch Wheelモデル)

ご注意 ご使用になる前に、必ずご使用のiPodを最新のバージョンにアップデートしてください。最新バージョンにするためのソフトウェアアップデーターは、Apple社のホームページにて入手してください。

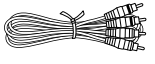
本体と付属品

ご使用になる前に、下記のものがそろっていることをお確かめください。

DS-A1(本体)

ACアダプター

オーディオ用ピンコード(1本)



Sビデオコード(1本)

RIケーブル(1本)

アダプター(ⓐⓑⓒ各1個)

- iPod mini用ⓐ
- iPod(30GB/40GB)、iPod Photo(60GB)用ⓑ
- iPod(10GB/15GB/20GB)、iPod Photo(30GB)用ⓒ

ⓐ

ⓑ

ⓒ

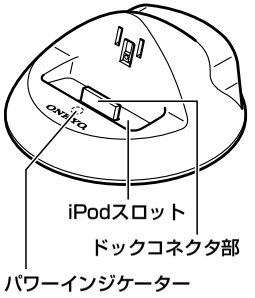
取扱説明書(本書1)
オンキヨーご相談窓口・修理窓口のご案内(1)

*Apple iPodは含まれません。

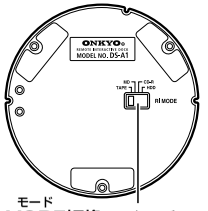
DS-A1(SN29344060) 3 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

各部の名称

上面

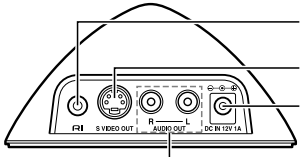


底面



モード
RIMODE切換スイッチ
お買い上げ時はTAPEです。
他のモードで使用するときは
このスイッチを切り換えます。

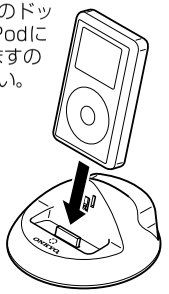
裏面



RI端子
ビデオ　アウト
S VIDEO OUT端子
ACアダプター接続端子
(DC IN 12V 1A)
オーディオ アウト
AUDIO OUT L/R端子

iPodをDS-A1のドックコネクタに接続する

iPodのドックコネクタポートをDS-A1のドックコネクタにしっかりはめ込みます。iPodによってはDS-A1との間にすき間ができますので、付属のアダプターを使用してください。

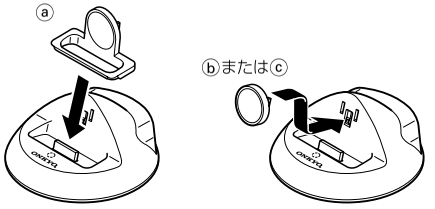


ご注意

- iPodを抜き差しするときは、ねじったりしてコネクタ部を傷つけないようにしてください。また、使用中にiPodを前に倒したりすると、コネクタ部を破損する原因となりますので、ご注意ください。
- FMトランスミッターやマイクロフォンなど他のアクセサリーとは併用しないでください。動作不良などの原因となる場合があります。

アダプターの使いかた

お使いのiPodに合うアダプターをご使用ください。

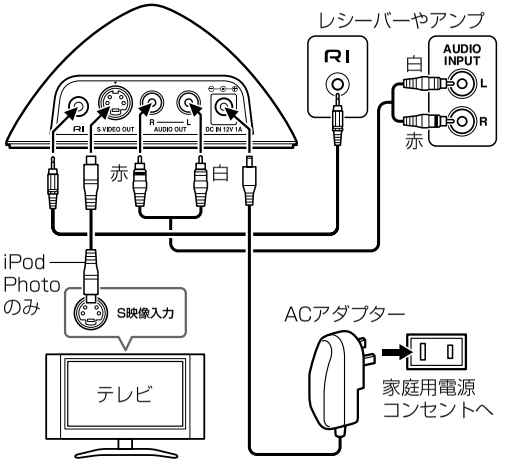


DS-A1(SN29344060)　4　05.4.7, 11:04 AM
ブラック

接続と操作

使用できる操作はDS-A1に組み合わされるシステム機器やiPodの世代によって異なります。

5、6ページの説明をよくお読みになり、下の図のように接続してください。



ここでは大きく、システム機器と単品レシーバーやアンプ、AVセンター等との接続に分けて記載します。

システム機器との接続（FRシリーズ、BASE-Vシリーズなど）

1. DS-A1の音声出力端子（AUDIO OUT L/R）とシステム機器のアンプ部の使用していない音声入力端子（TAPE/MD/CDRのいずれかのIN L/R）を接続する
2. DS-A1のRI端子とアンプ部のRI端子を接続する
3. DS-A1のS VIDEO OUT端子をテレビのS映像入力端子に接続する（iPod Photoをご利用の場合）
4. DS-A1底面のRI MODE切換スイッチを手順1で接続した端子に合わせて「TAPE（またはMD/CD-R）」にする
   - 入力切換を「TAPE」と「CD-R」で共用しているなど、共用セレクターの機器の場合は、その機器に付属の取扱説明書をご覧の上、正しく入力の設定をしてください。
5. DS-A1のDC INにACアダプターを接続し、アダプターのプラグを家庭用電源コンセントに接続する
6. iPodをDS-A1に乗せる
   - このとき、パワーインジケーターが一度点灯したあと消えます。iPodへの充電が行われます。また、iPodからの音声や映像がDS-A1の出力端子から出力できる状態になります。
7. システム機器に付属しているリモコンで操作する
   - リモコンに設けられた再生機器用（TAPE/MD/CDR）のボタンで再生、停止等の操作をします

DS-A1の動作中は、パワーインジケーターが点灯します。

ご注意 ACアダプターが電源コンセントに接続されていない場合は、iPodの▶ボタンを押してもシステム機器から音声と映像は出力されません。また、リモコン操作も受け付けません。

DS-A1(SN29344060) 5 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

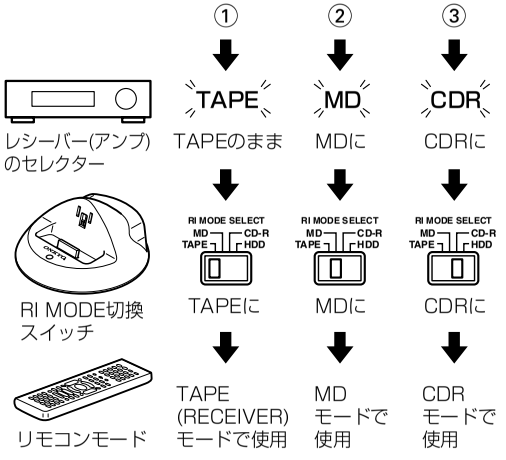
レシーバーやアンプ、AVセンター等との接続

1. DS-A1の音声出力端子(AUDIO OUT L/R)とレシーバー(アンプ)のTAPE(MD/CD-R)入力端子(L/R)を接続する
2. DS-A1のRI端子とレシーバー(アンプ)のRI端子を接続する
3. DS-A1のS VIDEO OUT端子をテレビのS映像入力端子に接続する(iPod Photoをご利用の場合)
   ※ S映像入力端子のあるAVレシーバー(アンプ)でTAPE端子に映像を割り当てられる場合は、テレビのかわりにAVレシーバー(アンプ)に接続することができます。
   割り当て方法(VIDEO(ビデオ) ASSIGN(アサイン))は、各AVレシーバー(アンプ)に付属の取扱説明書をご覧ください。
4. レシーバー(アンプ)によって、TAPE(MD/CD-R)入力端子をMD/CD-Rモードで使用するときは、入力名をMDまたはCD-Rに切り換える
   ※ 入力名の切り換え方法は各レシーバー(アンプ)の取扱説明書をご覧ください。
5. DS-A1底面のRIMODE切換スイッチを「TAPE(またはMD/CD-R)」にする
6. DS-A1のDC INにACアダプターを接続し、アダプターのプラグを家庭用電源コンセントに接続する
7. iPodをDS-A1に乗せる
   - このとき、パワーインジケーターが一度点灯したあと消えます。iPodへの充電が行われます。また、iPodからの音声や映像がDS-A1の出力端子から出力できる状態になります。
8. レシーバー(アンプ)に付属しているリモコンのモードボタンを手順1、5と同じモードにしたあと、再生や停止等の操作をする

DS-A1の動作中は、パワーインジケーターが点灯します。

クイックチェック

レシーバー(アンプ)の入力とRIMODE切換スイッチ、リモコンモードを合わせましょう。
①リモコンモードをTAPE(RECEIVER)のままで操作する場合
②リモコンモードをMDにして操作する場合
③リモコンモードをCDRにして操作する場合



DS-A1(SN29344060) 6 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

操作と可能な動作

システム操作

基本動作

レシーバー(アンプ)に付属のリモコンを使って、iPodの再生/一時停止/次へ/前へなどの基本的な操作を行うことができます。

また、iPodの世代やオンキヨー製品によって、下記のようなシステム動作ができます。

- **システムオン動作**
  レシーバー(アンプ)の電源をオンにするとDS-A1およびiPodの電源がオンになります。レシーバーや単品アンプの場合、電源オン中にリモコンのPOWER　ONボタンを押すとシステムオン動作するものもあります。
  ＊第3世代iPodではDS-A1のみがオンになります。
- **システムオフ動作**
  レシーバー(アンプ)の電源オフに連動してDS-A1およびiPodの電源をスタンバイ状態にします。
- **タイマーオフ動作**
  レシーバー(アンプ)のスリープタイマーが働いてシステムの電源がオフになったとき、連動してDS-A1およびiPodをスタンバイ状態にします。
- **ダイレクトプレイ、タイマープレイ動作**
  レシーバー(アンプ)のタイマープレイにより、DS-A1およびiPodの電源が自動的に入り、iPodの再生が始まります。
  ＊第3世代iPodでは対応していません。
- **オートパワーオン機能**
  レシーバー(アンプ)がスタンバイ状態のときにリモコンの再生ボタン(▶)を押すと、レシーバー(アンプ)の電源が自動的に入り、DS-A1を接続した入力に切り換わったあと、iPodの再生が始まります。
  ＊第3世代iPodでは再生ボタン(▶)とポーズボタン(❚❚)でこの動作になります。
- **セレクターチェンジ動作**
  レシーバー(アンプ)が他の入力のときリモコンでiPodを再生すると、DS-A1を接続した入力に自動的に切り換わり、iPodの再生をします。
  ＊第3世代iPodでは再生ボタン(▶)とポーズボタン(❚❚)でこの動作になります。
- **ディマー連動動作**
  レシーバー(アンプ)のディマー切り換えに応じて、DS-A1のパワーインジケーターの明るさが切り換わります。
- **その他のリモコン操作**
  レシーバー(アンプ)に付属のリモコンで基本動作以外のiPod操作をすることができます。
  詳細は8、9ページをご覧ください。

使用上のご注意
音量はレシーバー(アンプ)側で調整してください。iPod本体にイヤホンを接続してお楽しみいただくときは、音量が大きくなりすぎていないかiPod本体で確認してからご使用ください。

DS-A1(SN29344060)　7　05.4.7, 11:04 AM
ブラック

リモコンのボタンと操作について

次のリモコンボタンをご使用いただくことができます。
リモコンによって若干ボタンの種類が異なることや、ボタンがない場合がありますのでご了承ください。
●電源スタンバイ/オンと再生以外は、DS-A1が電源オンのときに操作できます。

iPodの機能	リモコンボタンの名称				動　作
	TAPE	MD	CD-R	HDD	
電源スタンバイ/オン	STANDBY ON			–	DS-A1がスタンバイ状態のときは、DS-A1の電源をオンにし、iPodも電源オンにします。（第3世代iPodではDS-A1の電源オンのみ）
再生	PLAY▶	PLAY			DS-A1の電源をオンにし、iPodの再生を開始します。（第3世代iPodでは、PLAY/PAUSE操作となります。）
一時停止	PAUSE/STOP			PAUSE	iPodの再生を一時停止します。（第3世代iPodでは、PLAY/PAUSE操作となります。）
次へ	FF/▶▶/▶▶▌	▶▶▌			iPodの再生曲を次の曲へスキップアップします。
前へ	FR/◀◀/▌◀◀	▌◀◀			iPodの再生曲を前の曲へスキップダウンします。
早送り	–	FF/▶▶			iPodの再生を早送りします。
巻き戻し（早戻し）	–	FR/◀◀			iPodの再生を巻き戻し（早戻し）します。

＊第3世代iPodの場合、最新ソフトウェアでも一部働かない機能があります。
＊「HDD」は、2005年4月時点の製品に付属のリモコンにはありません。
＊iPod Photoの画像送り/戻しは、iPod Photo本体で操作してください。

DS-A1(SN29344060)　8　05.4.7, 11:04 AM
ブラック

こんなこともできます!

以下は、iPod Photo、iPod Mini、第4世代iPodでかつ一部の当社対応機種との組み合わせでご利用いただける機能です。

<table>
<tr><th rowspan="2">iPodの機能</th><th colspan="4">リモコンボタンの名称</th><th rowspan="2">動　　作</th></tr>
<tr><th>TAPE</th><th>MD</th><th>CD-R</th><th>HDD</th></tr>
<tr><td>シャッフル</td><td>DOLBY MODE</td><td colspan="3">RANDOM/PLAYMODE/SHUFFLE</td><td>iPodのシャッフルモード(曲→アルバム→オフ)を切り換えます。</td></tr>
<tr><td>リピート</td><td>REVERSE MODE</td><td colspan="3">REPEAT</td><td>iPodのリピートモード(1曲→全曲→オフ)を切り換えます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">プレイリストアップ
iPodにプレイリストがある場合に働きます。</td><td>◀PLAY</td><td>ENTER/PROGRAM/MEMORY</td><td rowspan="2">PLAYLIST UP</td><td rowspan="2">iPodのプレイリストをスキップアップします。HDDモード以外では、左記上段の該当するボタンでプレイリストモードに切り換えてから使用します。プレイリストモードにすると、パワーオンインジケーターが5秒間点滅するので、その間にFF(▶▶)ボタンを押してスキップアップします。</td></tr>
<tr><td>FF/▶▶*</td><td>FF/▶▶</td></tr>
<tr><td rowspan="2">プレイリストダウン
iPodにプレイリストがある場合に働きます。</td><td>◀PLAY</td><td>ENTER/PROGRAM/MEMORY</td><td rowspan="2">PLAYLIST DOWN</td><td rowspan="2">iPodのプレイリストをスキップダウンします。HDDモード以外では、左記上段の該当するボタンでプレイリストモードに切り換えてから使用します。プレイリストモードにすると、パワーオンインジケーターが5秒間点滅するので、その間にFR(◀◀)ボタンを押してスキップダウンします。</td></tr>
<tr><td>FR/◀◀*</td><td>FR/◀◀</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アルバムアップ
iPodの曲リストに複数のアルバムがある場合に働きます。</td><td>◀PLAY</td><td>ENTER/PROGRAM/MEMORY</td><td rowspan="2">ALBUM UP</td><td rowspan="2">iPodの再生曲を次のアルバムにスキップアップします。HDDモード以外では、左記上段の該当するボタンでアルバムリストモードに切り換えてから使用します。アルバムリストモードにすると、パワーオンインジケーターが5秒間点滅するので、その間にFF(▶▶▌)ボタンを押してスキップアップします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">▶▶▌</td></tr>
<tr><td rowspan="2">アルバムダウン
iPodの曲リストに複数のアルバムがある場合に働きます。</td><td>◀PLAY</td><td>ENTER/PROGRAM/MEMORY</td><td rowspan="2">ALBUM DOWN</td><td rowspan="2">iPodの再生曲を前のアルバムにスキップダウンします。HDDモード以外では、左記上段の該当するボタンでアルバムリストモードに切り換えてから使用します。アルバムリストモードにすると、パワーオンインジケーターが5秒間点滅するので、その間にFR(▌◀◀)ボタンを押してスキップダウンします。</td></tr>
<tr><td colspan="2">▌◀◀</td></tr>
<tr><td>バックライト</td><td>REC</td><td colspan="3">DISPLAY/SCROLL</td><td>iPodのバックライトを30秒間点灯させます。</td></tr>
</table>

＊機種によっては、リモコンにボタンがあっても使用できない場合があります。

DS-A1(SN29344060)　9　05.4.7, 11:04 AM
ブラック

iPodとの連動動作

iPod再生検出機能

iPod本体が再生を始めると、次の連動動作を行います。

- レシーバー(アンプ)がスタンバイ状態のとき、電源が自動的に入り、入力も自動的に切り換わります。
- レシーバー(アンプ)が他の入力を選んでいるとき、DS-A1を接続した入力に自動的に切り換わります。

iPodのアラーム機能に連動

- iPodのアラーム機能で再生が開始すると、レシーバー(アンプ)も電源が自動的に入り、入力もDS-A1を接続した入力に切り換わります。

ご注意

- iPod本体で再生する場合やiPodのアラーム機能により再生を開始した場合、スピーカーから音が出るまで最大で5秒程度、出だしが欠けます。これが気になる場合は、レシーバー(アンプ)のリモコンで再生を始める、レシーバー(アンプ)本体のタイマープレイ機能を利用することなどをお勧めします。
- レシーバー(アンプ)に接続している他の機器をご使用の場合は、iPodの再生を停止しておいてください。iPod再生検出機能により、再生曲が切り換わったときなどにレシーバー(アンプ)の入力が切り換わります。
- 他のiPod関連商品と接続してご使用の場合は、iPod再生検出機能が働かない場合があります。

!ヒント

iPodをDS-A1に差し込んだ後、8秒間何も操作しない場合、iPodを電源オフにします。

＊第3世代iPodでは対応していません。

困ったときは

音が出ない

- iPodが再生していることをご確認ください。
- DS-A1のドックコネクタ部にiPod本体が正しく接続されているか確かめてください。
- DS-A1を接続しているレシーバーやアンプの電源がオンになっているか、iPodを接続した端子の入力が選択されているか、音量が小さくなっていないか、確かめてください。
- コードやケーブルのプラグは奥まで差し込んでください。
- ACアダプターがDS-A1本体やコンセントから抜けていないか確認してください。

オンキヨー製品に付属のリモコンで操作ができない

- DS-A1のドックコネクタ部にiPod本体が正しく接続されているか確かめてください。
- リモコンにリモコンモード切換ボタンがついているときは、正しいモードを選んでください。
- DS-A1底面のRI MODE切換スイッチが正しく設定されているか確認してください。
- iPodを操作するときはリモコンをレシーバー(アンプ)に向けて操作してください。
- RIケーブルだけでなく、オーディオ用ピンコードも接続してください。
- TAPE/CD-Rが入力セレクターで共有している一部の製品では、リモコン操作をする前に、iPod本体の▶/❚❚ボタンで再生させてセレクターを認識させる必要のある場合があります。

DS-A1(SN29344060) 10 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

主な仕様

電源：DC IN12V（専用ACアダプター）
消費電力：
質量：220g
外形寸法（幅×高さ×奥行）：112×56×112mm
端子：S映像出力1、アナログ音声出力1、RI端子1

※仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。
※本製品の故障、誤動作、不具合により生じた損害などの純粋経済損失については、その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理メモ

※ 裏面の保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはサービスセンターへお問い合わせください。

※ お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意にしたがった使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービスセンターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービスセンターにご依頼ください。ご返送は弊社負担ですが、送られるときは送料をご負担ください。
3. ご転居、ご贈答品等で保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、オンキヨーサービスセンターへご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   1）使用上の誤りまたは不当な修理や改造による故障および損傷
   2）お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
   3）お客様のご要望による出張修理を行う場合の出張料金
   4）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガス等）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）、水掛かり等による故障および損傷
   5）一般家庭用以外（例えば、業務用の使用、車両・船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
   6）保証書の提示がない場合
   7）保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは文字を書きかえられた場合
   8）故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
5. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
7. 故障・その他による営業上の機会損失は当社では保証いたしません。

DS-A1(SN29344060) 11 05.4.7, 11:04 AM
ブラック

音響映像機器保証書

持込修理

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店またはオンキヨーサービスセンターに修理をご依頼ください。

品番（製品名）		製造番号（SERIAL）	
お客様	お名前　　様	お買い上げ日	年　月　日
		保証期間（お買い上げ日より）	1年
	ご住所　〒 電話番号　（　）	取扱販売店名・住所・電話番号	

●お客様へのお願い

お手数ですが、ご住所、お名前、お電話番号をわかりやすくご記入ください。

●ご販売店様へ

お買い上げ日、貴店名、住所、電話番号を記入のうえ、保証書をお客様へお渡しください。

オンキヨー株式会社　〒572-8540　大阪府寝屋川市日新町2番1号

お問い合わせ先 ●首都圏サービスセンター 03(5819)2670　●大阪サービスセンター 072(831)8080

Printed in Japan
G0504-1

SN 29344060

(C) Copyright 2005 ONKYO CORPORATION Japan. All rights reserved.

* 2 9 3 4 4 0 6 0 *